

著作権利用 許可区分	ダウンロード	印刷	二次利用
A	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

演題番号：3-7-1

デジタル初心者向け! AIで無駄な作業を削減! 業務効率化の第一歩

氏名：窪田 有翔

所属：モニタリング2.0検討会WG15（Moni2 WG15），エイツーヘルスケア株式会社

著作権利用 許可区分	ダウンロード	印刷	二次利用
A	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

本演題発表に関連して、
開示すべき COI 関係にある企業等はありません。

キツカケ

実際に生成AI
を用いて作成



皆さん、こんにちは！今日は「デジタルツールを用いた業務効率化」というテーマでお話できればと思います。



こんにちは！デジタルツールって、専門家しか使えないイメージがあるんですが、初心者でも使えるんですか？



そうですね。

最近では、特別な知識がなくても使えるデジタルツールが増えてきました。例えば、生成AIというツールがあります。これを使うと、簡単に文章を生成したり、データを分析したりできます。



生成AIって、どうやって使うんですか？



使い方はとても簡単です。まず、ツールにアクセスして、必要な情報を入力します。それだけでAIが自動的に処理してくれます。



なるほど、簡単ですね！でも、使い方がわからないと不安ですよ。



その通りです。だからこそ、使い方のガイドや具体的な事例を紹介することが大切です。例えば、臨床試験でのデータ分析や報告書の作成などがあります。実際に生成AIを使った具体的な事例を紹介しますね。

背景

- 生成AIやRPAツール*などデジタルツールの発達は「ルーティン業務への代行」や「企画立案のアイデア出し」など、私たちの生活や仕事に大きな影響を与えている。これまで、臨床試験におけるデジタルツールの多くは専門家や技術者が主導していたが、近年は**専門的な知識がなくても使用できる**デジタルツールが増えてきた。
- 特別な知識・スキルを持たない人にも、臨床試験においてデジタルツールを活用した**業務効率化や課題解決に取り組める機会が広がる**ことが期待される。

一方で、便利なツールはあるものの、広く使用されていない

便利なのはわかるけど、
いまいち触りづらい。
どんなことで使えるのかな



種類が多すぎてよくわからない。
生成AIもどんな種類があるの？

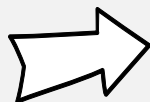


目的

背景

デジタルツールの増加・発達

私たちの生活や仕事に大きな影響を与えている

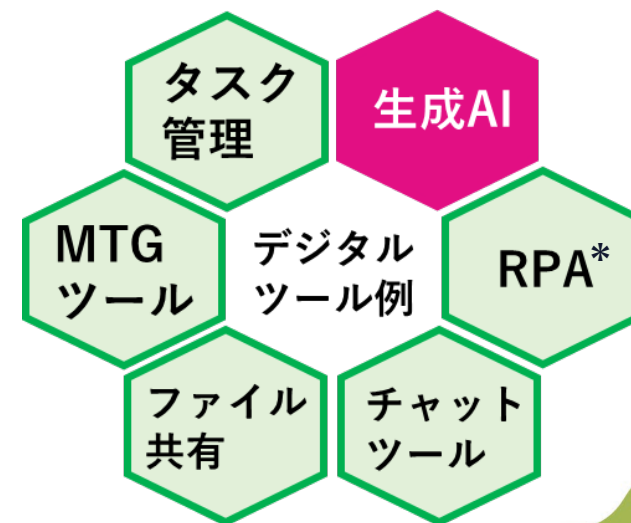


専門的な知識が無くても使用できる

- 機会が広がることが期待されている
- ・ 業務効率化
 - ・ 課題解決

私たちの目的

臨床試験におけるデジタルツール活用法の検討、活用事例の収集と共有、誰もが活用できる環境の整備を行うこと



方法

Moni2 WG15 「臨床試験関連業務へのデジタル活用」

- 医療機関、製薬企業、CRO、SMOが所属するグループ内で以下のような様々なバックグラウンドを持つ人が話し合った
 - 生成AIを「活用している人」「活用していない人」
 - パソコンを臨床試験関連業務で「使用している人」「使用していない人」
- 協議事項
 - なぜ、生成AIの活用が進まないのか
 - 活用を進めるためにはどんなことが私たちにできるのか

課題感

- 生成AI活用へのハードル
 - どうやって使用すればいいのか、どんなことに使用できるのか
- 情報を取りに行けない人、行かない人、興味がない人が一定数いる

初心者向けの受動的な情報提供

使い始めるキッカケ

留意事項

具体例

スキル・知識は問わず活用できる方法

解決策：①メールマガジンの配信,②生成AIを用いた動画作成

●第1回～第4回のメールマガジン（メルマガ）を配信

●配信対象者：モニタリング2.0検討会の会員

●目的

●生成AIの活用事例を多く届ける

- 第1回（7/5）：【はじめてガイド】Chat GPTとGeminiのアカウントを作成しよう！
- 第2回（7/12）：生成AIを活用する際の注意点
- 第3回（7/26）：生成AIで簡単にビジネスメールを作成しよう
- 第4回（8/24）：英語が苦手なビジネスマン必見！生成AIで簡単に英語ビジネスメールを作成しよう

今後も継続的に配信予定（9月頃）/バックナンバーをMoni2 ホームページ上に公開予定

●生成AIに関する紹介動画の作成

●目的

- 生成AIを用いた実演から、ワクワクを感じ、興味を持ってもらう
- 使用場面をイメージしてもらい、活用までのハードルを下げる

2025年3月のMoni2エリアミーティングにて公開予定

解決策：①メルマガを用いた初心者向けの情報発信

メルマガの8割以上を生成AIによって作成

[moni2_ML] メルマガ第1号【はじめてガイド】Chat GPTとGeminiのアカウントを作成しよう！

皆様、こんにちは！

皆様は、生成AIを使用されてますでしょうか？

近年注目されている生成AIは、日常業務やビジネス、他にも「ちょっとしたこと」でも簡単に使用でき、業務効率を上げることができます。

そこで、[モニタリング2.0ワーキング15](#)では、初心者でも生成AIを「上手く使える」「使いたくなる」ことを目指した活動をスタートします。

まずは、メルマガマガジンにて生成AIに関する情報を発信することになりました。このメールは当メルマガの創刊号になりますので、ぜひ目を通してもらえれば幸いです！

*なお、このメルマガは80%以上、生成AIによって作られています。

今回は「Chat GPT」と「Gemini」のアカウント作成方法をわかりやすく紹介いたします。

■Chat GPTのアカウント作成方法

Chat GPTは豊富なテキストデータを元に会話ができる、革新的なAIです。

①Chat GPTの公式サイト (URL: <https://chatgpt.com>) にアクセスします。

②サイト内の「Sign Up」をクリックします。

③必要事項(メールアドレス、パスワードなど)を入力し、指示に従ってアカウントを作成します。

④メールで届いた確認リンクをクリックしてアカウントの確認を完了させます。

■Geminiのアカウント作成方法

Geminiは初心者から専門家まで、誰もがAIを活用できるプラットフォームです。

①Geminiの公式サイト (URL:<https://gemini.google.com>) にアクセスします。

②サイト内の「Get Started」または「Sing Up」を選択します。

③表示されたフォームに必要な情報を入力し、「Create Account」をクリックします。

④アカウントの作成が求められるので、メールアドレスを入力し「Submit」します。

次回のメルマガマガジンは[生成AIを使用する際の注意事項]を配信予定です！

楽しみにお待ち下さい。

【注意事項】

・ご登録の際には、それぞれのプラットフォームに応じた利用規約やプライバシーポリシーをお読みください。

・アカウント作成時には常に最新のブラウザを使用してください。

・必ず本人確認ができる、正確な情報を入力してください。

・登録後は、届いた確認メールをもとにアカウントの確認作業を忘れずに行ってください。

・パスワードは他人に推測されにくいものを設定し、定期的な変更をお勧めします。

本メルマガではChat GPT (Open AI)、Gemini(Google)に絞って紹介しました。他にもCopilot(Microsoft), Claude(Anthropic)など複数の生成AIが開発されています。

便利な紹介だけでなく、注意点はしっかりと記載

指示内容 (プロンプト)

- ・わかりやすい文章
- ・読みやすい文章
- ・文字数

解決策：①メルマガを用いた初心者向けの情報発信

<生成AIを活用する際の注意点>

倫理的な問題

1. 倫理的な問題

- 偏見や差別: 生成AIは学習データの偏見を反映し、差別的な内容を生成する可能性があります。適切なデータセットを使用し、多角的に評価しましょう。
- 虚偽情報: 生成AIは真実と区別がつかない虚偽情報を生成することがあります。信憑性を検証しましょう。
- プライバシー侵害: 個人情報を含むデータを学習に使用するため、プライバシーに注意しましょう。

法的な問題

2. 法的な問題

- 著作権侵害: 生成AIが既存の著作物を侵害する可能性があります。著作権法を遵守し、適切なライセンスを取得しましょう。
- 名誉棄損: 生成AIが誹謗中傷の内容を生成する可能性があります。法令を守りましょう。

品質的な問題

3. 品質的な問題

- 誤情報: 生成AIは誤った情報を含むことがあります。専門家のレビューが必要です。
- 論理的な破綻: 生成AIは論理的に破綻した文章を生成することがあります。整合性に注意しましょう。
- 創造性の欠如: 生成AIはありきたりな内容を生成することがあります。工夫して創造的な出力を得ましょう。

注意点・・・
なんとなくわかるけど、
ちょっと言葉が難しいかも



指示内容（プロンプト）：**今度はもっと砕けた表現で、わかりやすく、まとめてもらえますか？**

これはわかりやすい！
難しい言葉も、指示内容
（プロンプト）によって、
こんなに違うのか！！



1. 信じすぎないこと
 - 生成AIの回答は、必ずしも正確ではありません。自分で確認することを忘れずに。
2. プライバシーに気をつけること
 - 個人情報を入力しないように注意しましょう。
3. 著作権に気をつけること
 - 他人の作品をそのまま流用してしまう可能性があるため、権利侵害に注意してください。
4. 面白いけど、ちょっと変なこともある
 - 生成AIは時々意外な回答をすることがあります。笑い飛ばしてください。

解決策：②生成AIに関する紹介動画

あるWeb会議の一場面



患者さんで負担軽減費を多く支払っている方がいるのですが、負担軽減費が課税になるのか、非課税になるのか問い合わせがあって・・・どなたかご存じですか？

意識したことなかったですね、ネットで調べてもイマイチわかりにくいですね・・・



ちょっと、生成AIに聞いてみますね！

複数の生成AIで以下を聞いてみた。
生成AIの種類： Chat GPT、Copilot、Gemini

指示内容（プロンプト）：

負担軽減費は日本で治験に参加した場合、所得に該当しますか？

解決策：②生成AIに関する紹介動画内での実際の画面

Chat GPT

負担軽減費は日本で治験に参加した場合、所得に該当しますか？

負担軽減費は、日本での治験に参加した場合に支払われる補償の一種ですが、税法上の扱いは以下のようになります。

1. **所得としての扱い:** 負担軽減費は一般的に所得として課税されることがあります。これは、受け取った金額がある種のサービスや費用の補填である場合でも同様です。
2. **非課税対象:** 一部の場合、負担軽減費が特定の条件下で非課税とされることがあります。例えば、治験による負担軽減費が医療費に充てられる場合など、税法において特別な規定があることがあります。

具体的な税法の適用は、治験を行う機関や受取人の状況、支払われる負担軽減費の性質によって異なります。税金の取り扱いについて確認するためには、税理士や税務署に相談することが手です。

Copilot

✓ 回答を生成しています...

はい、日本で治験に参加した場合、受け取る「負担軽減費」は税法上の「所得（雑所得）」とみなされます¹²³。

具体的には、以下のようなケースが考えられます：

- **社員の場**合：給与以外の収入（治験の負担軽減費を含む）が1年間（1月～12月）で20万円を超える場合は、個人で確定申告が必要となります¹。
- **収入のない人の場**合：「負担軽減費」の受取額が38万円を超えるまでは確定申告は不要です¹。

ただし、これらは一般的なケースであり、個々の状況により異なる場合があります。具体的な税務処理については、税務専門家や税務署等にご相談いただくことをおすすめします¹。また、治験に参加する際には、治験コーディネーターがしっかりとご納得いただけるまで説明させていただくことが一般的です¹。治験に関する詳細な

負担軽減費の疑問 note (ノート)

<https://www.linkedin.com/posts/000-066466>

治験に参加すると、いくらもらえる？ 確定申告は必要？ — 負担軽減費の疑問にお答えします...

に最も適したアドバイスを得るために直接ご相談ください。¹

Gemini

はい、日本で治験に参加した場合の負担軽減費は所得になります。

負担軽減費とは

臨床試験に参加された皆様の、交通費や宿泊費などの試験参加に伴う費用を補填するために支払われる費用です。

税務上の分類

負担軽減費は、国税庁のタックスアンサーによると、**「雑所得」**に分類されます。雑所得とは、給与や事業所得以外の収入を指します。

課税対象となる場合

年間の負担軽減費の合計が20万円を超えた場合は、確定申告が必要となります。課税対象となる所得金額は、負担軽減費の合計額から必要経費を差し引いた額となります。

必要経費

負担軽減費を得るために要した費用が、必要経費として認められます。例えば、交通費、宿泊費、食費、服装費などが該当します。

扶養控除の影響

扶養控除を受けている場合、配偶者控除や扶養控除の「控除額」に影響を与える可能性があります。詳しくは、国税庁のホームページでご確認ください。

参考情報

- 国税庁タックスアンサー：
<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/2210.htm>
- 治験の協力費（謝礼）と確定申告について | 治験モニター | 治験パイオニア集
<https://www.linkedin.com/posts/000-066466>
- 治験は税金がわからないで本当？ 生活向上Web <https://www.lifeup.jp/contents/feetaxation.html>

その他、注意点

- 負担軽減費は、試験の主催者や実施機関によって金額や支払い方法が異なる場合があります。

結論：所得として扱う！

Copilot, Geminiは、根拠サイトまで表示してくれました。

解決策：②生成AIに関する紹介動画

追加の指示内容（プロンプト）：

このこと（前述の負担軽減に関する問い合わせ）について、患者さんに伝えたいのですが、患者さんに伝える文案を日本語で作成してもらえますか？

臨床試験参加における負担軽減費のご案内

臨床試験にご参加いただきありがとうございます。

この度、臨床試験参加に伴うご負担軽減のために、負担軽減費をお支払いさせていただくこととなりました。

負担軽減費とは

臨床試験に参加された皆様の、交通費や宿泊費などの試験参加に伴う費用を補填するために支払われる費用です。

所得税について

負担軽減費は、**雑所得**に分類されます。雑所得とは、給与や事業所得以外の収入を指します。

年間20万円以下であれば、課税対象とはなりません。

年間20万円を超えた場合は、確定申告が必要となります。課税対象となる所得金額は、**負担軽減費の合計額から必要経費を差し引いた額**となります。

必要経費

負担軽減費を得るために要した費用が、必要経費として認められます。

丁寧な文章！

補足情報もプラス！

解決策：②生成AIに関する紹介動画

患者さんからの問い合わせ

自分でサイトを調べる

自分で文章作成

患者さんへの説明

時間短縮！

患者さんへの回答が早くなる

生成AIを使用

生成AIが文章作成

自己点検

患者さんへの説明

業務効率化！

使いたいところに時間が使える

その他：生成AIの活用アイデア

アンケート
集計・総括

医療用語の
検索

メール作成

悩み相談

英語練習

報告書作成

アイデア出し

翻訳・添削

誤字・
脱字確認

併用禁止薬
リストの作成

議事録作成

説明の
簡易化

用語の確認

論文の要約

ロール
プレイング

プロンプト
作成

Excel関数
の紹介

みどり：初心者向け

ピンク：一歩進んだ方向け

結果・考察

- WG15の活動（メルマガ配信の準備や動画の作成）の過程で得た知識をもとに、実際に生成AIを活用していなかったメンバーが活用できるようになり、自ら周囲の人に活用を勧められるようになった。
- デジタル初心者も含めて、情報を「取りに行かなければ手に入らないもの」とせず、「**届ける**」ことが**第一に必要**であると考えた。一般化された情報ではなく、臨床試験担当者に対してデジタルツールが何をもたらすのかをリアルに感じることで、**デジタルツールを活用するワクワク感**を臨床試験の仲間と共感できることが期待される。

今後の展望

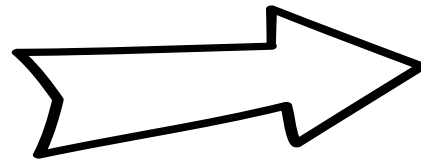
「誰もが活用できる環境づくり」を目指し、情報にアクセスしやすい環境をつくるとともに、様々なステークホルダーの声や、活用方法の聴取、意見交換等を行い、関わる人すべてに有益な情報を継続的に発信していきたい。

特別な知識や環境がなくても活用でき、業務効率化につながるデジタルツールの適切な利用を促進したい



画像生成@Copilot

業務効率化



本来使うべきところに時間が使える日々

- ・より良いコミュニケーション
- ・PJの理解促進 等



画像生成@Copilot

デジタルツールでワクワク感！@Copilot

指示内容（プロンプト）

あなたは一流のクリエイターです。以下の条件#をもとに画像生成をお願いします。

テーマ# : 一般化された情報ではなく、臨床試験担当者に対してデジタルツールが何をもたらすのかをリアルに感じることでデジタルツールを活用するワクワク感

画風# : かわいらしい、イラスト風・漫画のような画像で、ビジネスマン（スーツ）の要素も入れてください

注意事項# : 画像生成するときにフリー素材を使用し、著作権を順守してください



生成AIを活用するうえでの留意事項

1. 信じすぎない

- 生成AIの回答は必ずしも正確ではありません。自分で確認することを忘れないようにしましょう。

2. 機密情報・プライバシーの取り扱い

- 個人情報を入力しないように注意しましょう。
- 臨床試験関連の情報・資料は機密情報なので、情報・資料の所有者の許可を得て、ルールに従って利用しましょう。

3. 著作権に気を付ける

- 他人の作品をそのまま流用してしまう可能性があるため、権利侵害に注意しましょう。

4. 面白いけど、ちょっと変なこともある

- 生成AIは時々意外な回答をすることがあります。笑い飛ばしましょう。

謝辞

本発表にあたり、ご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます

モニタリング2.0検討会 WG15メンバー（※50音順）

飯島 雅之（株式会社中外臨床研究センター）

笠原 麻未（株式会社アイロム）

鍛 美智子（徳島大学病院）

菅原 大輔（ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社）

玉盛 明子（中外製薬株式会社）

田村 祐子（NTTコミュニケーションズ株式会社）

吉見 尚人（エイツーヘルスケア株式会社）

植田 正樹（田辺三菱製薬株式会社）

川畑 宣勲（中外製薬株式会社）

窪田 有翔（エイツーヘルスケア株式会社）

竹村 匡恵（筑波大学）

田丸 一磨（国立がん研究センター橋渡し研究推進センター）

吉田 明弘（中外製薬株式会社）

藁谷 浩司（株式会社オーファンパシフィック）

留意事項：本発表内での生成AIを活用した情報は、広告や宣伝を目的とするものではなく、参考情報です。活用については、ご自身での判断と責任をお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました



本発表ポスター及びモニタリング2.0検討会の成果物はこちらから閲覧可能です

